



みそのだより

令和7年7月18日
学校だより夏休み直前号
板橋区立三園小学校
みどりの学びのエリア

合い言葉『生き生き 学びの三園小』

1学期を振り返るとともに、安全で充実した夏休みに

校長 和田 幹夫

本日、終業式を行い、子供たち一人ひとりに通知表を渡しました。本日で1学期の登校は終わりとなります。この1学期、新しい友達、先生と共に、新たな気持ちで子どもたちは本当によくがんばりました。

4月に入学した1年生も、もう自分たちの力で学校生活を送ることができます。ひらがなも読んだり書いたりすることもできるようになりました。6年生は、最高学年として、1年生のお世話をはじめ、委員会やクラブ活動、わくわく班など、様々な場面で学校をリードしてきました。運動会では、全学年の心と力を一つにあわせ、大成功させることができました。どの学年も大きく成長しました。ぜひ、お子さんと共に通知表をご覧ください、成長やがんばりに気づき、これからの新たな目標を共有していただけますと幸いです。

あわせて、保護者・地域の皆様には、この1学期間、様々な場面で本校の教育活動にご理解、ご協力を賜りましたこと、心よりお礼申し上げます。大きな事故もなく、充実した教育活動を行い、この学期末を迎えられましたこと、保護者の皆様のご協力のおかげと存じます。心より御礼申し上げます。

いよいよ明日からは、長い夏休みが始まります。子供たちも、胸をわくわくさせていることと思います。子どもたちには、夏休みならではの経験をたくさんしてほしいと願っています。それは決してどこかにお出かけをするということではありません。ラジオ体操や盆踊り、防災訓練など、地域の行事や活動に積極的に参加するのも大変よいことです。また、地域の図書館やデジタル図書館を活用してじっくりと読書に取り組む、教育科学館や区内の博物館などに見学に行くのもよいと思います。苦手な計算や漢字に取り組む、植物や生き物を育てるのも素晴らしいことです。家族の団らんにもよい機会だと思います。このような、家族、社会、自然と積極的にかかわることを通して、社会の一員としての自覚や、ルール、マナーを大切に、共によりよく生きようとする心や態度が養われていくと思います。

しかし、夏休みには、交通事故、不審者による事件、インターネットにおけるトラブル、海や川等における水の事故、地震や風水害など、危険もたくさんあります。学校でも、1学期末、各クラスで安全な夏休みの過ごし方について指導をしてきました。ご家庭でも、本日配布しました「楽しい夏休み」をお子さんと一緒にお読みいただき、子供たちへの声掛けをお願いいたします。

また、夏休み、特に後半は、心が揺れる時期でもあります。子供たちの様子に細やかに心配りをいただくとともに、不安や悩み、困ったことがありましたら、ぜひ、家族や学校に相談をするようお声かけください。先日、お知らせいたしました「夏季休業明けに向けた不安等に関するアンケート」(8/18～22)につきましてもご協力のほど、よろしくをお願いいたします。

2学期始業式で、また、成長した子どもたちに会えるのを楽しみにしています。保護者・地域の皆様には、夏休みも引き続き、お世話になります。どうぞ、よろしくをお願いいたします。

<子供たちの様子に心をくばって>(夏休み中、夏休み後、特に以下の点にご留意ください)

【子供にいつもと違う様子や小さな変化が見られることはありませんか】

○表情や態度の変化(目線、沈んだ表情、感情の起伏等)、身体や服装の変化(食欲、起床や睡眠、服の破損等)、行動や人間関係の変化

【子供の変化に気付いたら声をかけてあげてください】

「どうしたの? 何かつらそうだし、とても心配しているよ。」「なんか元気がないようだけど大丈夫?」

「力になれることはある?」(よく話を聴くことがポイント。最後まで丁寧に話を聴いてあげてください。)

【家庭での対応に困ったら】

○ぜひ、学校や関係機関にご相談ください(学校電話 03-3930-8934)。関係機関については、裏面の案内をご参照ください。(本校ホームページにもアップしています)

